

北海道の印刷

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO

12

第835号

2025年12月10日発行



北海道の難読地名

国縫

難読レベル



長万部漁協国縫荷捌所（山越郡長万部町国縫）

CONTENTS

- 3・4 全日本印刷工業組合連合会創立70周年記念行事開催される
- 5 日印産連印刷振興賞・全印工連創立70周年記念表彰受賞者のご案内
- 6 令和8年新春経営者研修会のご案内
- 7 営業マンのための生成AI研修会開催される
- 8・9 Xi=体験インテグレータを体験するイベント開催のご案内
- 10 北海道印刷関連業協議会「令和8年新年交礼会」のご案内
- 10 新規加入組合員のご紹介
- 10 北海道中小企業団体中央会専門家派遣事業のご紹介

国縫

北海道印刷工業組合

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル

TEL.011-595-8071/FAX.011-595-8072

[Website] <https://www.print.or.jp> [E-mail] info@print.or.jp



P-00023

この印刷物は、CSRに取り組む印刷会社が製作した印刷物です。

印刷には『結ぶ力・伝える力・起こす力』がある 全印工連創立70周年記念行事開催される

全日本印刷工業組合連合会創立70周年記念行事が、10月10日午後2時から、東京都千代田区の東京會館で、「REBOOT THE PRINT! 印刷のチカラ、再起動！」をテーマに全国から約860人が出席して、記念式典・記念講演・記念パーティが開催された。



瀬田章弘 氏

記

念式典は、国歌斉唱につづいて、瀬田章弘会長が「印刷業界は、これまで幾度も大きな波を乗り越えてきた。活版印刷からオフセット印刷への転換、DTPなどデジタル化の進展、インターネット

の出現など技術革新、労働問題や環境問題への対応など困難な課題に対して、先人たちは英知を結集し、熱い思いを持って乗り越え、今日までそのバトンをつないできた。今、私たちの前にはデジタル化、AI、サスティナビリティへの要求など今までとは違った挑戦



的な課題がある。先人たちの志と情熱をしっかりと胸に秘め、皆さんと協創し乗り越えていきたい。印刷には『結ぶ力・伝える力・起こす力』がある。この力を磨き極め地域社会、そして日本の発展に貢献し、人々の暮らしを彩り、幸せを創る印刷産業を皆さんと作り上げていきたい」と式辞を述べた。

つづいて、臨席いただいた多数の来賓の紹介が行われ、代表して2人より祝辞が述べられた。



武藤容治 氏

最初に、武藤容治経済産業大臣から、「印刷産業は、情報伝達の要として戦後、我が国の文化、教育、言論などの発展を支え、国民生活の向上に大きく貢献してきた。また、エンタメ、コンテンツ産業をはじめ、日本の基幹産業の成長を力強く後押ししてきた。近年は、デジタル化の進展や脱炭素化の動きなど印刷業界を取り巻く環境は大きく変化している。全印工連は、この変化に対応しながら長年にわたり中小印刷業界の経営基盤の強化と発展に尽力してきた。昨年には地域の印刷業界の業態変革に関する報告書を取りまとめ地域の課題解決と収益確保を両立し、持続的

成長を目指すゼブラ企業への展開を提唱していると聞いている。こうした先進的な取り組みに敬意と感謝を申し上げる」と祝辞が述べられた。



中曾根弘文 氏 次に、中曾根弘文自由民主党中央小印刷産業議員連盟会長から、「私が、会長を務める自由民主党中央小印刷産業議員連盟は平成29年12月に設立された。以来、全国各地域の印刷業界の皆さんに抱える課題について意見交換を緊密に行なながら、印刷用紙の一斉値上げの問題やグリーン購入法に適合する印刷用紙の供給不足への対応、印刷物の契約に係る知的財産権の適切な保護、特定技能制度による外国人材の活用などの課題解決に貴連合会や関係省庁とともに取り組んできた。長年の懸案の1つであった官公需印刷のモデル契約書も経済産業省の監修のもとに公表されると思うが、適切予定価格の設定とともに官公需印刷については、引き続き、議員連盟として注視していく。我々、議員連盟は今後も皆さんとともに新しい時代の印刷産業を創っていきたいと考えている」と祝辞が述べられた。

つづいて、業界の振興と連合会の発展に寄与された方々への創立70周年記念表彰として、経済産業大臣表彰5人、中小企業庁長官表彰15人、経済産業省大臣官房商務・サービス審議官表彰11人、全国中小企業団体中央会会长表彰5人、全日本印刷工業組合連合会会长特別表彰84人に表彰状が贈られた。

北海道からは、岸昌洋氏（株）正文舎）が全国中小企業団体中央会会长表彰、松井丈氏（株）北研社）・板倉清氏（株）アイテックサプライ）・植平有治氏（植平印刷株）が全日本印刷工業組合連合会会长特別表彰を受賞した。



島村博之 氏 この後、受賞者を代表して、経済産業大臣表彰を受賞した島村博之元全印工連会長から、「このたびは、身に余る栄誉を賜り誠にありがとうございます。このたびの受賞は全印工連会長を4年間務めたことが要因と認識している。私の前任会長である水上会長が、私の至らない点をカバーしていただき、さまざまな新しい事業を立案し、全国の組合員に啓発し、

実現に向けて奔走してくれた全国の役員の皆さん、財政難を克服するために組合が提供する事業に対し、力強く協力してくれた各都道府県工組の理事長ならびに組合員の皆さん、悉々と任務をこなしてくれた事務局の皆さん、これらの方々がいてくれたからこそ重圧に負けず、4年間の任期を全うできたと自認している。10年前に任期を終えた際、心からよくこんな大役を果たせたものだと心底感じた。そして今でも自分が全印工連会長を務められたことが現実とは思えない感覚がある。こんな至らない私であるが皆さんに支えてもらい、今さらではあるが心から感謝申し上げる。印刷業界は、これからもますます厳しい環境にさらされる時代になると推察している。全印工連の役員の皆さん、都道府県工組の理事ならびに組合員の皆さん、事務局の皆さん、茨の道になるかもしれないが組合の存続と活性に向けてさらなる活躍を期待している」と謝辞が述べられた。

記念講演は、メディアアーティストの落合陽一氏が講師を務め、「印刷産業の近未来」をテーマに、急速に進化するAIと今後のものづくりを展望した

記念パーティは、瀬田会長のあいさつの後、石破茂内閣総理大臣のビデオメッセージが放映され、伊藤達也自由民主党中央小印刷議員連盟幹事長、小池百合子東京都知事から祝辞が述べられ、滝澤光正顧問（前会長）が乾杯の発声を行い開宴し、交流と情報交換が行われた。

日本印刷産業連合会印刷振興賞受賞おめでとうございます

一般社団法人日本印刷産業連合会の「2025年9月印刷の月 記念式典」が、9月11日午後3時30分から東京都千代田区のホテルニューオータニで開催され、長年にわたり業界の発展向上に寄与した功績や後進の指導ならびに業界指導に貢献した業界人の表彰が行われ、当組合員からは、永野修一氏が栄える印刷振興賞を受賞された。

〔印刷振興賞〕



永野修一 氏

北陽ビジネスフォーム株式会社
代表取締役会長
札幌支部

全日本印刷工業組合連合会 創立70周年記念表彰受賞おめでとうございます

全 日本印刷工業組合連合会創立70周年記念式典が、10月10日午後2時から東京都千代田区の東京會館で開催され、その席上、長年にわたり業界の指導・育成に尽力され、業界の振興発展に大きく貢献された方々の表彰が行われた。

全国中小企業団体中央会会长表彰を岸昌洋氏、全日本印刷工業組合連合会会长特別表彰を松井丈氏、板倉清氏、植平有治氏が栄える受賞をされた。

〔全国中小企業団体中央会会长表彰〕



岸 昌洋 氏

全日本印刷工業組合連合会常務理事
北海道印刷工業組合理事長
株式会社正文舎代表取締役
札幌支部

〔全日本印刷工業組合連合会会长特別表彰〕



松井 丈 氏

北海道印刷工業組合
元副理事長、顧問・理事
株式会社北研社代表取締役
オホーツク支部



板倉 清 氏

北海道印刷工業組合
前理事長、顧問
株式会社アイテックサプライ
代表取締役
札幌支部



植平有治 氏

北海道印刷工業組合副理事長
植平印刷株式会社
代表取締役
旭川支部

「令和8年新春経営者研修会」開催のご案内

2026年最新！画像&映像生成AIのクリエイティブ現場活用術

北海道印刷工業組合は、「令和8年新春経営者研修会」を、1月7日、札幌グランドホテルで、「2026年最新！画像&映像生成AIのクリエイティブ現場活用術」をテーマに開催します。

印刷産業を巡る環境は、少子化と急速な高齢化などの社会経済の構造的な課題、エネルギー・原材料価格の高騰、人手不足への対応などが強いられ、依然として厳しい状況が続いている。加えて、価格転嫁対策、脱炭素への取り組み、DXや働き方改革の推進などの課題も山積しています。

これらの状況により、今後、従来型の印刷需要の先細りは否めず、生産性向上では将来を展望できず、創意にシフトしていくかなければならなくなっています。

このような状況下ではありますが、我々は、有益な印刷製品・サービスの提供に努め、国民生活および文化を支え、人々の暮らしを彩り幸せを創る産業として発展していかなければなりません。

今、あらゆる分野で最大のトピックとなっている生成AIは、クリエイティブ系業務の効率を劇的に加速しています。

2026年もさらに進化の加速と普及が予想される生成AIです。

今回の研修会では、印刷会社がデザイン・DTPツールとして最も多く使用している「Photoshop」、「Illustrator」など、現場に不可欠なツールとの融合の進む「Adobe Firefly」を中心に、AIがもたらす新しい発想法と制作効率化の最前線を紹介します。

画像生成や映像編集、テキストプロンプト設計の実践例を通して、AIとクリエイターが協働する次世代のワークフローを具体的に解説します。

創造性を拡張するための最新トレンドと活用ノウハウ満載でお届けします！

経営者・幹部社員様はじめDTP実務担当者や社員の皆様にも多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 令和8年1月7日（水） 14:30～16:00
2. 会 場 札幌グランドホテル（札幌市中央区北1条西4丁目）
3. テーマ 2026年最新！画像&映像生成AIのクリエイティブ現場活用術
4. 講 師 スタジオねこやなぎ 代表 大須賀 淳氏
5. 参 加 費 無料
6. 定 員 50人（定員になり次第締め切ります。）
7. 申込期日 令和7年12月19日（金）

講師プロフィール



大須賀 淳氏（おおすが じゅん）

1975年生、福島県出身

映像作家、音楽家

スタジオねこやなぎ 代表

Adobe Community Evangelist

企業VPなどさまざまな映像・音楽コンテンツを制作すると同時に、書籍や雑誌での執筆、大学やeラーニング等での講師、製品デモなども数多く務める。2014年、日本初のシンセサイザードキュメント映画「ナニワのシンセ界」を監督。近著は「Adobe Premiere Pro超効率活用術」（玄光社）「YouTuberの教科書」（インプレス）ほか。「ゴー宣ネットDOJO」ブログ執筆参加中。

印刷会社が今、知っておくべき生成AIの現状

営業マンのための生成AI研修会開催

営業マンのための生成AI研修会が、10月17日午後3時から札幌市北区のリコージャパン北海道支社会議室で、講師に全日本印刷工業組合連合会常務理事・教育研修委員会スーパーバイザーの富澤隆久氏を迎え、「印刷会社が今、知っておくべき生成AIの現状」をテーマに、36人が受講して開催された。

研 修会の冒頭、齊藤満生教育研修委員長から研修会の開催趣旨と講師の紹介が行われた。

研修会で、富澤講師は、印刷会社がデザイン・DTPツールとして最も多く使用しているものとして、Photoshop、Illustrator、InDesignを挙げ、それらに新しく「Firefly」が追加されたことから、その最新機能を、実演動画を交えながら紹介し、印刷会社として何処まで活用できるのかを実際の使用例をもとに解説した。

また、本年12月スターする全印工連特別ライセン

スプログラムAdobe Creative Cloud「Edition4」について詳細を紹介した。

同プログラムに組み込まれている制作素材の「Adobe Stock」使用方法と知的財産権の補償内容を紹介したうえで、「商用利用」の定義についても詳細な解説が行われた。



齊藤満生 氏



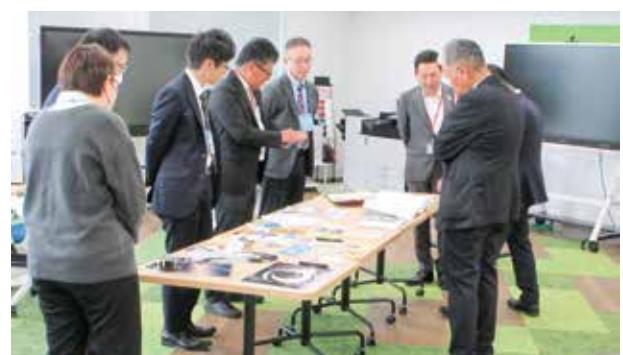
富澤隆久 氏



「営業マンのための生成AI研修会」受講者のためのリコージャパン「ショールーム見学会」ならびに「オシゴトまるごと体感ツアー」開催

リコージャパン株式会社の「ショールーム見学会」ならびに「オシゴトまるごと体感ツアー」を、営業マンのための生成AI研修会受講者を対象に研修会同日に開催した。

「ショールーム見学会」ではRICOH Pro実機実演見学+印刷サンプル紹介、「オシゴトまるごと体感ツアー」ではオフィス見学とプレゼンでセキュリティ強化コース（情報セキュリティと継続改善等）を体感した。





産業戦略デザイン室からお知らせ

新たな事業領域のコンセプトと可能性に触れる

Xi = 体験インテグレータ

■ 体験するイベント 開催!

日時：2026年1月23日(金) 13:00—18:00(予定)
18:30—20:30懇親パーティー(有料)

会場：象の鼻テラス(神奈川県横浜市中区海岸通1丁目)

主催：全日本印刷工業組合連合会 産業戦略デザイン室

全印工連産業戦略デザイン室は2026年1月23日(金)、神奈川県横浜市の象の鼻テラスで『Xi=体験インテグレータ体験イベント』を開催します。

Xi(エックスアイ)とは、前期の産業戦略デザイン室が未来の印刷産業ビジョンを考察する過程で、SFプロトタイピング※の手法から生み出した未来の業態・職種です。“体験価値”をインテグレートする人々であり、今期の産業戦略デザイン室ではその実装の可能性を研究しています。

2年前に開催された全日本印刷文化典広島大会の全印工連フォーラムでは、SFプロトタイピングをもとに実施したワークショップの成果を披露。ワークショップを指導した映像クリエイターでありSF作家の吾奏伸氏が執筆した短編小説「体験のインテグラル」にはXiのモデルが描かれています。

現在、産業戦略デザイン室では「北極星部会」、「イノベーション部会」、「SR部会」3つの部会で印刷産業の未来戦略を議論しています。なかでも「北極星部会」ではXiの実証として、コンビニエンスストアで「中身のみえない商品」を感性だけで選ぶ共感型ショッピング体験「コンビニ × 中身がわからない商品 × コンセプト買い」の実証実験や、地域における防災BCP力を向上させるプログラムを計画しており、本イベントでそれらの成果を発表し、“体験価値提供ビジネス”的な実装に向けて役立つヒントをお届けします。

また本イベントでは、イノベーション部会が今期あらためて行っているSFプロトタイピング・ワークショップについての内容、およびSR部会がまとめている冊子「SR調達が変える! 公民連携のススメ」などの成果も紹介します。

未来の産業像を「体験」で確かめる一日。皆さまのご参加をお待ちしています。

※科学技術の発展や社会変化がもたらす未来の物語を構想し、そこから現在に戻って戦略やアイデアを導き出す手法

全印工連事業 2025 5つの柱 に関する特集記事ではアイコン を掲載しています。

1.23 2026
[FRI]
YOKOHAMA
ZOU-NO-HANA TERRACE

体験アーティグレータ

Xi
EVENT

2023年広島の全日本印刷文化展で話題となった、

未来の印刷業像「Xi（エックスアイ）」――

そのコンセプトを“見て・触れて・仕組みまで理解できる”

体験イベントを、2026年1月横浜にて開催いたします。

産業戦略デザイン室が提案する「体験価値×印刷」の

最新プロトタイプを一挙公開。

ワークショップやデモ展示を通じて、印刷会社が体験インテグレータへ進化するロードマップを

体感いただけます。

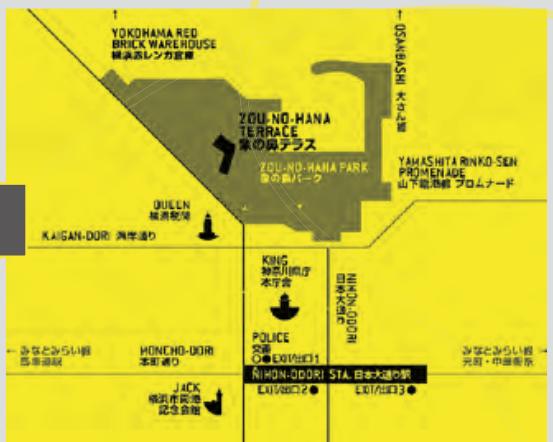
ぜひご来場のうえ、貴社の次なるビジネスチャンスを

発見してください。

会場　—横浜—象の鼻テラス

〒231-0002 横浜市中区海岸通1丁目

Tel: 045-661-0602



北海道印刷関連業協議会 「令和8年新年交礼会」のご案内

北海道印刷関連業協議会は、令和8年の新春に鑑み、印刷業界ならびに関連業界の皆様が一堂に集い、「令和8年新年交礼会」を下記により開催します。

本交礼会は、参加者が自由に交流を行い、活発な賀詞交換等が行えるよう運営します。
時節柄、ご多忙のこととは存じますが、多数のご出席をいただきますようご案内申し上げます。

記

日 時	令和8年1月7日（水）受付：午後4時30分／開会：午後5時
会 場	札幌グランドホテル 2F 金枝 (札幌市中央区北1条西4丁目 電話011-261-3311)
会 費	13,000円

※参加申込書は、北海道印刷工業組合ホームページよりダウンロードできます。
<https://www.print.or.jp>

新規加入組合員紹介

株式会社カワサキ特殊印刷

代表取締役	栗原 敦	〒003-0029 札幌市白石区平和通15丁目北8番1号	令和7年11月1日加入
		TEL.011-846-6040 / FAX.011-846-6041	(札幌支部)

中央会の専門家派遣事業のご紹介

『組合員』も利用可能です

- 中央会会員組合・組合員のお困り事を解決するために、専門家を派遣（無料）します。
- 個別の相談対応の他、組合員を対象とした講習会の講師派遣も可能です。

想定される専門家と相談事例

中小企業診断士	社会保険労務士	税理士	弁護士	コンサルタント
・事業再構築に向けた支援施策等の活用支援 ・経営計画、資金計画の作成、見直しの支援	・働き方改革等に対応した就業規則の整備支援 ・雇用、就労に関する各種助成制度の活用支援	・消費税インボイス制度への対応、講習会の開催 ・各種税務相談、資金繰り計画の作成・見直支援	・経営に関する法律トラブル解決に向けた助言 ・労使トラブルへの対応、予防に向けた体制整備	・人材確保、人材育成に向けた講習会の開催 ・BCP策定、事業継続力強化計画の認定取得支援



連携の絆を深め、輝く明日へ
北海道中小企業団体中央会
Hokkaido Federation of Small Business Associations

〒060-0001
札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7
TEL 011-231-1919

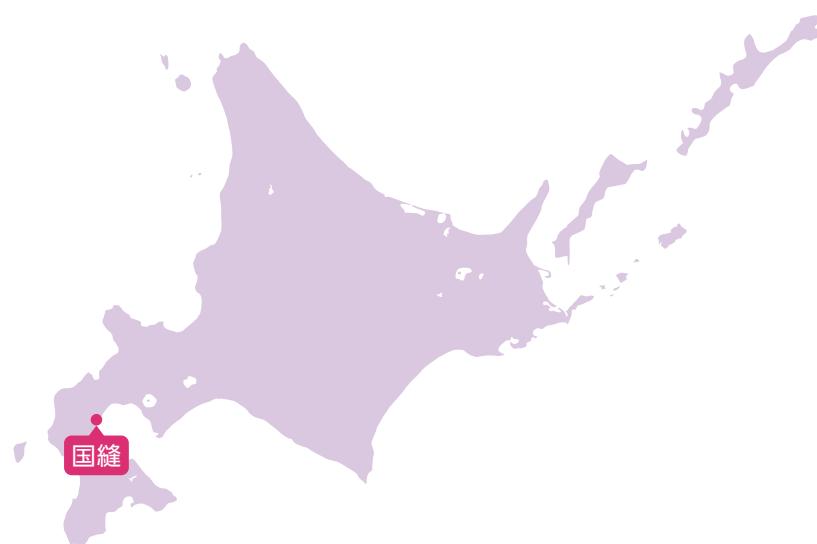
北海道の難読地名

国縫

難読レベル



長万部漁協国縫荷捌所（山越郡長万部町国縫）



表紙の解説

国縫（くんぬい）

アイヌ語の

- ①ウンネナイ「黒い・川」の意。②ウンネ「黒」の意。
①昔フリカムイ（伝説上の巨鳥）が飛んできて、空が暗くなったため。
②海浜に砂鉄があって黒かったため。

難読レベル

★★☆☆☆	道外の方でも読める
★★☆☆☆	道民のほとんどが読める
★★★☆☆	道民の半分くらいが読める
★★★★☆	道民でもほとんど読めない
★★★★★	地域住民以外は読めない

※難読レベルは北海道印刷工業組合独自の基準です。